

戸川秋骨 あきほ 英文學者、隨筆家。明治二十年十一月十八日肥後國注
 乳、昭和十四年七月九日歿（六十七九元）。本名明二。筆名あけぼの、
 城東生、戸川樓月、早川漁郎、早川鷗水、樓月子、樓月生、眼夏子、
 蒼橋桐、長帆、門外生、鷗水等。明治二十四年明治學院卒。馬崎藤村、
 馬場孤蝶と同級であつた。二十六年雜誌『文學界』創刊同人。三十一
 年東京帝國大學文科大學英文科選科卒。山口高等學校教授を経て、三
 十九年歐米渡航。四十一年慶應義塾主人學教授。評論家戸川エマはその
 長女。

著書、北村透谷遺稿『透谷全集』（星野大知 島崎藏村 共編、明治二十五年十月 平田充木）

一日文友館藏版、文武堂）、『英文學講話』（明治四十一年十一月十

八日東京亞細亞書房、『むら雲』（合著、大河桂月・笹川臨風編、明治

四十一年一月五日高有倫堂）、隨筆『文鳥』（大正十二年六月二十

五日奎蓮社）、『凡人崇拜』（大正十五年一月十八日ヤルス）、『英

文學叢書』（大正十五年七月十五日大岡山書店）、『能樂禮讚』（昭

和六年一月十五日大岡山書店）、隨筆集『自然・氣まぐれ・紀行』（昭

和六年五月十五日第一書房）、『英文學叢書』（普及版、昭和六年六月

月十五日第一書房）、隨筆『都會情景』（昭和八年十二月十日第一書

房）、『コバトラ』（昭和九年十一月十五日研究社）研究社英米文學

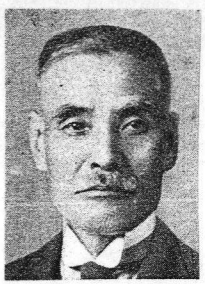
評傳叢書』）、隨筆『自畫像』（昭和十年十月十日第一書房）、『コウ

オルトン』（昭和十年十月二十五日研究社）研究社英米文學評傳叢

書』）、『能樂鑑賞』（昭和十一年一月十日謡曲

界）、隨筆集『朝食前のシセパシヨン』（昭和十一年

年十二月二十日第一書房）、同『食後の散歩』（昭



和十六年二月二十日第一書房)等。

譯書「^{譯註}近代西洋文學」(共譯・高橋五郎編、明治四十二年四月二十

日有朋堂書店)、ツルゲーネフ作「獵人日記」(敵戸會同人共譯、明

治四十二年九月十六日昭文堂)、エマーソン著「エマーソン論文集」

全二冊(上卷・明治四十四年二月十五日、下卷・四十五年一月十日玄

黃社)、ハタター・マクナマーン著「近代思想界の變遷」(大正二

年二月二十日大日本文明協會事務所)、フレデリック・ローリエ著「比

較文學史」(大正四年二月十日文明書院)、ヨッツ・ダントン作「英

國近代傑作集・上卷」(大正四年五月二十九日國民文庫刊行會「泰西

名著文庫」)、メリシユコーフスキイ作「先覺」(大正四年九月十日

國民文庫刊行會「泰西名著文庫」)、ボツカッチキ作「^{デカメロン}十日物語」(大

正五年一月十日國民文庫刊行會「泰西名著文庫」)、コエマヤソン全

集」(第四卷「社交及孤獨」大正六年五月二十九日、第七卷「自然論、

演説及講演」九月二十日國民文庫刊行會)、コエマヤソン論文選集」

(譯註、大正六年九月二十五日阿蘭陀書店(附)^與)、ツルゲーネエフ作

「獵人日記」(大正七年九月十日大鏡閣)、ハタバヤト・ジヨオジ・

ウエルズ著「文化の聖書」(樹會博共譯、大正十二年一月八日ヤル

ス)、ジヨン・リチャヤド・グリイン著「大英國國民史」全二冊(上・

大正十二年五月十三日、中・十四年九月十八日、下・十五年十二月一

十八日國民圖書株式會社「泰西名著歴史叢書」)、コエマヤソン論文集」

全二冊(一・昭和十二年一月一日、二・十四年二月十五日、三・十六

年十二月十五日岩波書店「岩波文庫」)、小泉八雲著「神國日本」(昭和十

二年十二月二十日第一書房「戰時體制版」、改譯版「田部隆次共譯・

昭和十七年四月二十日第一書房)、ホオヒル・ケエシ作「永遠の都」(昭
和十四年七月十日改題社「世界大衆文學名作選集」)、ラム著「エリ
ヤ隨筆」(昭和十五年九月十日岩波書店「岩波文庫」)等。